



ハワイ便り

ローカル発・シニアのための最新情報

スポーツも人生も後半戦がおもしろい・ハワイで過ごすアクティブライフ！

発行：ハワイシニアライフ協会(HISLEA)

Hawaii Senior Life Enrichment Association(HISLEA)

info@hawaiiseniorlife.org Tel: (808) 428-5808 Fax: (808) 396-1140 P.O. Box 25355, Honolulu, HI 96825-0355

2010年11月号 (Vol.37)

第4回 2010 会員年次総会盛大に開催 10月15日(金)

「10月15日夕刻から開催された、ハワイシニアライフ協会2010年会員年次総会には、146名の会員が出席して2010年度活動報告、2011年の活動方針、2010年の財務報告が了承され、また、理事任期満了にともない35名の理事が選出されました。その後開催された記念講演会には総勢200名の方が、日本人民間人として近く初めての宇宙旅行をされる予定の平松庚三さんのユニークな講演を楽しみました。会員とゲストを交えた懇親夕食会にも110名が参加され、中華料理を囲みながらクプナアイランダーズのウクレレサークルの演奏、Hearts & Soul の演奏、森本レイさんの素晴らしいフラ、男性コーラス・オイターズによる「ハワイシニアライフの歌」の披露もあり、盛り上がった一晩となりました。



司会の梨本副会長
(感謝状)



坂井会長の基調報告



財務報告をする野田専務J理事



中締め挨拶は大久保副会長



多額の寄付をいただいた
蓮尾芳雄さん



広島支部を設立、会員募集
等ご活躍の山内征三さん



創立当初よりボランティアでお手伝い
4人の会員(江口純子さん、関根良子
さん、関川菊枝さん、野田治江さん)



記念講演・観客席より人々を
魅了する平松庚三さん



クプナアイランダーズの演奏



ジョディカミサト先生と
Hearts & Soul



ジュニア準優勝の
森本レイさんのフラ



男性コーラス・オイターズ
HISLEA の歌を披露

2010 年会員年次総会資料の詳細は、それぞれをクリックするとご覧いただけます。

[2010 年度活動報告と 2011 年度活動方針\(坂井会長\)](#)

[財務報告 収支明細書・貸借対照表](#)

[新任・再任理事リスト](#)

[ハワイシニアライフ協会 3 年目の軌跡](#)

[写真で綴る 1 年\(2009.10～2010.9\)](#)



たくさんの寄付をいただきました。

2010 年会員年次総会では、会の運営を支援するためにたくさんの方から 2000 ドルを超えるご寄付をいただきました。皆様のご理解とご支援に執行部、事務局一同大きな勇気をいただいた気持ちです。ご寄付をいただいた皆様の詳細は次号でご報告させていただきます。(事務局)



セミナー「ハワイのシニアホームの紹介と長期介護保険」 10 月 8 日(金)

布川捷二さん(理事)

先回大好評で 2 回目のセミナー開催、17 名様がお出席。国民皆保険が原則で、「介護保険」等公的保険制度が確立している日本と違ってハワイで老後を迎えようとするとならば「自己責任」、「自己負担」が原則。「言葉の問題、コストの問題は!？」講師のイング・清子さんがホノルルの各施設を実地調査、各々の特長とコストを説明頂き、あまりの費用の高額なのに驚き、そのコストをカバーする為の「長期介護保険」をワシントン・智子さんに説明してもらいました。やはり皆さんの関心の高い問題にて、非常に真剣なご質問が続出、予定時間を大幅に過ぎる結果となりました。今後このテーマは、我々の大きな宿題となりそうです。

第 2 回マウイ支部ゴルフ会 10 月 24 日(日)

神崎洋さん(マウイ支部長)



第 2 回ゴルフ会がエリエール・マウイ・ゴルフクラブで開催されました。参加者 9 名(内、1 名は山上ゆうすけ君 13 歳、ライダーで参加)のこじんまりとした会となりましたが、好天にも恵まれ、好成績続出の賑やかな楽しい大会となりました。紅一点の山上さんの活躍も大会に花を添えてくれました。

その結果、新たに入会を予定されている北川さん・石田さんのお 2 人が素晴らしいスコアで 1 位・2 位を占められ、3 位にはマウイ支部副支部長の小笠原さんが入られました。上位 3 位に入られたお 3

方には改めてお祝いを申し上げます。ニアピン賞は、Ms. Yamagami(# 3 ホール)、Mr. Ogasawara(#17 ホール)でした。

マウイ支部より

神崎洋さん(マウイ支部長)

(1)10 月の活動報告:

①第 2 回ゴルフ会:(上記参照) ② 会員数:月末迄に 21 名になる予定です。③ 俳句の会: 10 月 23 日(土)に開催。

日本地区の活動

楽しい「アロハミュージックによるハワイ語講座(大阪)」に参加しました。 10 月 16 日(土) 佐伯和子さん(夫婦会員)

初企画ハワイ語講座に参加させて頂きました。講師は丹野最世子さん(会員)で毎年、数ヶ月ハワイに滞在されフラを研究されている先生(別名 プラナニ最世子、関西で 4 教室開講中)です。アロハ(あらゆる挨拶語が含まれている)から始めてオエ(“あなた”と言う意味)まで、よく使われているハワイ語を歌も交えながら教えてもらいました。ローマ字発音なので、親しみやすくウクレレ伴奏で“プアマナ(私の愛する家)”や、カイマナヒラ(ダイヤモンドヘッド)は参加者全員ですぐに合唱できました、大満足です。

丹野先生のソロによるフラダンスもご披露いただき、ハワイカクテルとまではいきませんが、フリードリンクのレモンスカッシュや、コーヒ、ジャワティ等を飲みながら大阪梅田の真ん中でひさしぶりにハワイの心地よい波と風の音を一瞬感じる事が出来ました。そのあと皆さんで【カラオケ】を楽しみ大いに盛り上がりました。楽しい時間をマハロ! 次回が楽しみです……

第4回 HISLEA 懇親ゴルフ報告 10月22日(金)

木下高志さん(会員)

皆様こんにちは！4回目を迎えた日本地区本部懇親ゴルフコンペ、前回と同じ千葉かずさカントリークラブに強者が27名も集まりました。前日迄の雨も上がり条件は最高でした。先月迄の酷暑は何処かへ行ってしまいました。今回初参加の方も多く、ハワイからのグリーンカードをお持ちの一時帰国の方や大学留学の一時帰国の方等、シニアライフ協会ならではの面々がお集まりになりました。

ハーフ終了時の昼食事には最近のハワイの肉の美味しい店や和食の美味しい店、居酒屋の安い店、予約専門の寿司屋等、メディアでは得られない大変貴重な話にメモを取られる方もいらっしゃいました。やはりシニアライフ協会の楽しみ方の一つでしょうか？

さて戦果ですが、ダブルペリアの結果生えある優勝はハワイにお住まいで一時帰国の塚原さん、準優勝は川俣さん、ブービーはチャリティーペナルティー13枚もして頂いた由利さんでした。今回も前回同様にチャリティーペナルティーを行い、OB、ワンペナ、バンカー、3パット100円で23100円も集められました。前回9900円でしたので合計33000円にもなりました。

参加賞は前回大好評だった伊豆宇佐美の干物の詰め合わせで参加された皆様も満足顔でした。坂井会長は所用で欠席、干物ゲット出来ず悔やんでおりました。

次回は11月19日(金)にかずさカントリークラブで開催予定です。皆様奮ってご参加下さい。



坂井会長歓迎兼第5回アロハ会事前打ち合わせ会

成宮健治さん(夫婦終身会員)



10月25日、ハワイから戻られた坂井会長の歓迎を兼ねたアロハ会事前打ち合わせが、美しいレインボーブリッジを望むワールドシティタワーズ26階のラグジュアリーサロンで行なわれました。

坂井会長の熱烈歓迎と第5回アロハ会を成功させようとの熱き思いから、20名もの幹部・世話役の方が参加されました。(一部、新入会員も参加)

まず、馬場さんから、アロハ会の参加申し込み状況(10/25現在:91名)の報告があり、当初目標の120名達成に向け、幹部・世話役の皆さんで1名ずつでも勧誘しようということになりました。また、当日の役割分担、式次第など細部についての最終確認をいたしました。その後、坂井会長から2011年活動方針、JAL機内誌へのHISLEA掲載などの報告があり、会議は終了しました。

二次会は、坂井会長の歓迎兼アロハ会の決起パーティ?となり、豪華な?お寿司やピザが並び、ビールやワイン、馬場さんから差し入れの鹿児島高級焼酎を飲みながら歓談しているうちに皆さん酔い痴れ、途中からカラオケ大会になってしまい大盛り上がりでした。最後は、アロハ会の成功を祈願して全員で一本締めし、午後10時にお開きとなりました。

今回、この会場を手配してくださった相良さんに厚く御礼申し上げます。

ハワイアナ

ヘルモア

ワイキキの中心、ロイヤル ハワイアン センターや高級ホテルが建ち並ぶビーチ沿いの地は「ヘルモア」と呼ばれています。この地名は、モア(鶏)に纏わる故事によるものです。コオラウの山から清らかな水が流れ込む肥沃な土地だったワイキキは、十六世紀頃、オアフ島を治める王の土地になります。そして、十七世紀初頭、オアフ島を代表する有名な王「カークヒエヴァ」が、パロロの谷から飛んできた超自然の力を持つ鶏に遭遇し、その啓示により、この地に一万本のニウ(ヤシの木)を植えたとか。ヘルモアとは、「鶏の(地面の)引掻き傷」と云う、変わった意味を持っています。昔、ワイキキの海岸に林立していたヤシの木のイメージは、ロイヤル ハワイアン センターの中心部、パニース パウアヒ ビショップ王妃の銅像のあたりに垣間見る事が出来ます。因みに、ロイヤル ハワイアン センターの持ち主は、王家の土地を引き継いだ、ハワイアンの子弟の為の学校「カメハメハ スクール」です。

浅沼正和さん(ビショップ博物館ボランティアガイド)



シリーズ - 健康

Dr. 大山の健康アドバイス 受けてみよう「がん検診」

大山廉平さん(会員・顧問)

多くの方が心配される病気は「がん」かもしれません。がんは進行すれば命を奪いますし、末期には苦痛を伴うといわれ、病気の進行に対する恐怖が潜在的に皆様の心に内在するためでしょう。

でも、恐れるに足らないのです。早期に発見すれば治癒し、がんの恐怖から離れられるのです。検診とはそのためのものです。一般的な健診はがんを含めた多くの疾患に対する検査ですが、がん検診とは特定の疾患(がん)の発見を目指した検査です。見つけようとする相手を絞って検査を進めます。

甲状腺がん、乳がん、子宮頸がんなどのように表在性臓器にあるものに対しては、視診、触診、超音波検査、レントゲン検査および自己触診などで容易に発見できます。食道がん、胃がん、大腸がん[小腸がんはきわめて少ない]などの消化管臓器でのがんでは、自覚症状[食事の通り方、便通の異常など]や消化管内への出血の有無(便潜血反応検査)、加えて上・下部消化管内視鏡検査或いは上・下部消化管造影検査で発見できます。

肺がん、肝臓がん、膵臓がん、腎臓がん、子宮体がん、卵巣がんなどのように直接見ることのできない臓器に発生するがんに対しては、自覚症状(血痰、不正出血、腹痛、黄疸など)に加えてCT、エコー、MRIなどの検査法を駆使することにより発見が可能となります。

その他、血液検査での腫瘍マーカー検査があります。種々のがんのマーカーを検査することにより、各種がんの存在の可能性が確かめられます。

何れにせよ、がん検診の基本は、がんをより早期に発見しようとする皆様の健康への心構えなのです。

(東京都済生会中央病院顧問・東京都済生会渋谷診療所所長)



日本語クリニック「ワイキキ緊急医療クリニック」

堀育史院長

会員証を提示すると、初回無料相談、血圧測定、滞在中のアドバイス、専門医の紹介等を受けられます。

Bank of Hawaii Bldg. 3階 ☎ (808)924-3399

名医による無料健康相談(Eメールによる)

大山廉平ドクター(会員・顧問/東京都済生会渋谷診療所所長)

ご希望の方は、①姓名、②会員番号、③返信用Eメールアドレス、④病歴、⑤相談内容を下記メールアドレス宛お送りください。ご本人のみならず、ご家族お知り合いの方、病気と断定できないことでも健康のことでしたらなんでもご相談ください。 oyama@saichu.jp



Mahalo

(編集担当:インフォメーションコミッティ/石毛克祐)

インフォメーションセンター

場 所: ワイキキビジネスプラザ 11F #1108A (2270 Kalakua Ave)

電 話: (808)428-5808

電話応対: 毎日 午前9時~午後5時(日本時間:午後2時~午後10時)

イベント申し込み等ご利用ください・事故、病気等緊急の際は24時間電話相談受付(5時以降は緊急相談のみ)

シニアライフ・カフェ

場 所: ワイキキ免税店の隣、Gen (元) Restaurant & Bar 内 **会員ディスカウントあり。**

毎 日: 09:30~24:00(年中無休) 電 話: 921-3536(担当:鎌田さん)

内 容: 国際電話(10分1ドル)、インターネット(30分3ドル) 日経、朝日、スポーツ新聞、週刊誌等用意。

ソフトドリンク、食事(日本の家庭料理/11:00~23:00)、お酒等もあります。

当協会の概要、入会案内: www.hawaiiseniorlife.org をご覧になるか、カタログをご請求ください。